

題にからむ第三者機関設置の費用について話し合う。

第三者機関の費用は、厚生省としては現在のところ予算措置がなく、水俣市に対して費用負担を要望している。これに対し水俣市は、「国が早急に措置できず第三者機関の運営に支障があつては大変だ、当分立て替えては」といった意向であり、二十六日の委員会では承を求めるものとみられる。

これに対し議会側は、さきの一月二十二日の臨時議会で国に対し水俣病補償の早期解決を要望する意見書を採択しているので、不満でもいたしかたないとする受け取り方が強い。

きょう費用 問題で協議

水俣市議会特別委

水俣市議会公害対策特別委員会
(淵上末記委員長)は二十六日午前十一時から開き、水俣病補償問